

戦略性が高く意欲的な目標・計画一覧

【目標 11】

海外及び国内の機関と連携を図り、放射線科学と被ばく医療教育・研究の国際拠点を構築する。

【計画 28】

原子力関連施設を擁する地域特性に鑑み、海外及び国内機関との連携の下、全学的な「放射線科学」及び「被ばく医療」に係る教育・研究の国際拠点を構築し、特にアジア諸国を中心に国内外における国際的な視野を有する高度専門職業人を育成する。さらに、東日本大震災後の弘前大学の果たしてきた様々な社会貢献をもとに、当該分野におけるリーダーシップを発揮し、国の被ばく医療機関として放射線事故等有事の際には、診療面も含め世界的な貢献を果たす。

【学内実施機関】

医学研究科，医学部附属病院・高度救命救急センター，保健学研究科，被ばく医療総合研究所

【目標 12】

少子・超高齢社会問題を社会医学的観点から総合的に教育研究する拠点を形成し、国民の健康増進に向けた持続的な社会貢献を果たす。

【計画 29】

短命県青森の健康対策から健康長寿社会の実現に向けた総合的・学際的な課題解決を図るため、COI 推進機構、子どものこころの発達研究センター、北日本健康・スポーツ医科学センターその他既存の社会医学系組織を発展的に統合し、社会変革に必要な総合的研究・対策を可能とする革新的な教育研究拠点「社会医学総合研究センター」（仮称）を創設する。本センターでは、産学官民連携の下、高齢者から子供までの幅広い世代における社会医学的・スポーツ医科学的研究を行い、国民の健康増進に関する提言、各種講演会・研究会等の開催、共同研究や国際交流等による指導的人材の育成を通じ、地域の活性化とともに我が国における医学的観点からの健康・支援対策の社会実装モデルを提案する。

【学内実施機関】

COI 研究推進機構，医学研究科，医学研究科附属子どものこころの発達研究センター，医学研究科北日本健康・スポーツ医科学センター，医学研究科地域健康増進学講座（弘前市寄附講座），医学部附属病院，保健学研究科及び教育学部 等

【目標 17】

地域社会と連携しつつ「まち・ひと・しごと」の創生に向けた推進体制を整備し、産業振興を含め、地域の特性を活かした持続可能な“青森型地方創生サイクル”の確立を先導する。

【計画 38】

地元自治体や産業界、高等教育機関等との連携を強化し、青森県全域の創生及び活性化を推進する戦略拠点「地域連携センター」（仮称）を整備し、地域のネットワーク機能等の強化を図るとともに、本学の強み特色を活かし、産学官一体的な文理融合型共同研究を進め、地域に賦存する食・環境・観光・自然エネルギー分野での新たな産業やビジネスモデル、雇用を創出するとともに、当該分野を担う人材の育成・交流を通じて、地域の創生・発展を牽引する。

【学内実施機関】

食料科学研究所，北日本新エネルギー研究所，白神自然環境研究所，社会連携推進機構，人文社会科学部，理工学研究科，農学生命科学部，地域社会研究科

弘前大学が取組構想として掲げた3つの戦略の事業概要

平成28年度から始まる第3期中期目標期間において、各大学の機能強化の方向性に応じた取り組みをきめ細かく支援するために新設された重点支援の枠組みのうち、本学は重点支援①「主として、地域に貢献する取組とともに、専門分野の特性に配慮しつつ、強み・特色のある分野で世界・全国的な教育研究を推進する取組を中核とする国立大学」を選択。そのうえで、第3期中期目標の達成に向けた取組構想を提案し、平成28年3月9日文科科学省報道発表「平成28年度における国立大学法人運営費交付金の重点支援の評価結果について」のとおり、評価結果を受けたところ。本学が提案した取組構想（3つの戦略）の事業概要は下記のとおり。

戦略1 アグリ・ライフ・グリーン分野における地域の特性・資源を活かしたイノベーション創出・人材育成

○「地域の特性・資源の活用に向けた理工系人材の育成」及び「食に関する地域イノベーションに貢献できる人材の育成」

理工学系・農学系の人材を地域に輩出することを目的として、理工学部「自然エネルギー学科」並びに農学生命科学部に「食料資源学科」を新設するなど、理工学部と農学生命科学部の入学定員を増員する学部改革を平成28年度に実施。これに伴い必要となる教員の採用や教育体制の充実などの組織整備

- 【主な取組内容】
- ・新学科に必要な教員の採用や環境整備
 - ・教育プログラムの開発 など

○国際競争力のある青森ブランド食産業の創出に向けた“青森型地方創生サイクル”の確立

青森県の主要産業である農林水産業の6次産業化にあたって、本学の強み・特色である食や再生可能エネルギーなどと青森県の地域資源を融合させた地域イノベーションの創出に向けた仕組みの構築を目指す研究プロジェクト

- 【主な取組内容】
- ・再生可能エネルギーの農・水産業への活用方法の開発
 - ・食品機能性を活かした青森県産食材の高付加価値化の研究
 - ・国際市場を視野に入れた販売戦略の立案 など

戦略2 こころ・からだの健康増進に向けた社会医学的観点からの総合的な健康づくり教育研究拠点の形成

○健康未来イノベーションセンター（仮称）創設と短命県返上に向けた社会医学的研究及び社会支援活動

現在の既存組織である「弘前大学COI」、「こどものこころの発達センター」、「地域健康増進学講座」、「北日本健康・スポーツ医科学センター」、「健やか力推進センター」を有機的に統合し、健康未来イノベーションセンター（仮称）を創設。“住民の健康度向上”をテーマに全学横断的な教育研究体制を構築するとともに、企業・自治体・地域住民との連携のもと人材育成及び子どもから大人までの総合的な健康づくり・健康寿命延伸対策を行うプロジェクト

- 【主な取組内容】
- ・子どものこころの専門家や地域の健康リーダーの育成
 - ・社会医学ネットワークの構築による自治体・民間企業との連携・交流・情報発信
 - ・スポーツや運動を通じた健康づくりに向けた教育研究活動 など

戦略3 被ばく医療における安心・安全を確保するための国際的な放射線科学教育研究の推進

○被ばく医療における安心・安全のための国際的な教育・研究拠点形成事業

本学がこれまでの被ばく医療の教育研究で培った人的・知的資源を活用し、全学横断的な被ばく医療の基礎研究・教育・人材育成・医療体制の整備等を国内外の機関と連携して取り組み、世界に貢献しうる人材育成のために教育・研究拠点を構築するプロジェクト

- 【主な取組内容】
- ・被ばく医療・線量評価・線量測定・事故対応・リスクコミュニケーションをそれぞれ担う人材を育成するための教育拠点整備（国内外留学生の派遣・受入）
 - ・国際共同研究の推進
 - ・国内外機関との連携協定をネットワーク化し、国際的な教育・研究拠点形成を目指す
 - ・放射線看護における専門看護師認定に向けた活動 など